

令和8年度国際関係学部一般選抜A個別方式(第2期)出題意図について

歴史総合, 日本史探究

大問1

本設問は、3つの史料を用いた古代からの出題である。第一に倭の五王と中国・朝鮮半島, 第二に「国分寺造立の詔」, 第三に藤原氏の全盛という3点に関する基礎的な知識を問うことを意図したものである。

大問2

本設問は略年表を用いた中世からの出題である。朝鮮建国から大内氏滅亡までの日本と明・朝鮮半島・琉球をめぐる国際関係と国内情勢に関する基礎的な知識を幅広く問うことを意図したものである。

大問3

本設問は田沼意次の財政改革に関する文章問題を用いた近世からの出題である。産業振興や貨幣制度の一本化, 蝦夷地活開発計画やロシア交易計画などの調査, 天明の飢饉などに関する基礎的な知識を問うことを意図したものである。

大問4

本設問は2つの文章問題を用いた近現代からの出題である。第一に1910年代から20年代における社会運動や政治参加要求の高まり, 第二に1923年の関東大震災にともなう経済政策という2点に関する基礎的な知識を問うことを意図したものである。